

厚生省心身障害研究
 小児期からの慢性疾患予防対策に関する研究
 <追跡調査可能なフィールドについて>
 小児期の成人病危険因子の実態把握に関する研究

研究者名	所属施設	対象地域	研究当初の対象年齢	対象人数	今後追跡が可能な期間(年)	対象に関して既に行われた発表
奥野 晃正	旭川医科大学 小児科	旭川市と近郊8町(鷹栖, 東神楽, 当麻, 上川, 東川, 美比瑛)	3歳	約3,700名中 肥満児約130名	9~12年間	研究報告書
関 信義		秋田県山本郡二ツ井町全域	9~14歳	約1,000名	5年	未
小川 英治	岩手県医師会 常任理事	岩手県	6歳(低年齢も考慮中)	約500名	5~6年	研究報告書
斎藤 康	千葉大学医学部 第2内科	千葉県安房郡	6~15歳	約600名	各年齢について中学3年生まで	研究報告書
村田 光範	東京女子医科大学 第二病院 小児科	千葉県八日市場市	4~5歳	約200名	6年以上	研究報告書
梁 茂雄	沼津市立病院 小児科	沼津市 裾野市	小学4年生 a. 小学4年生 b. 中学1年生	6,000名 1,200~1,300名 1,200~1,300名	9年 6年 6年	研究報告書
衣笠 昭彦	京都府立医科大学 小児科	滋賀県神崎郡能登川町	3歳~15歳	各年齢300名づつ	12年	研究報告書
松田 博	愛媛医科大学 小児科	松山市	小学4年 中学1年	年間約6,000名づつ	3~6年間	研究報告書
永野 久子	高知学園短期大学	高知市・野市町・土佐山村	4~5歳	300名(但し追跡可能な 対象は50~60名)	6~9年	研究報告書
本田 恵	福岡市立こども病院	a. 福岡市立, 及び近郊 b. 福岡市城南地区 c. 福岡市 d. 福岡市	a. 6歳 b. 3歳 c. 9歳 d. 12歳	a. 300名 b. 300名 c. 300名 d. 300名	a. 9年 b. 9年 c. 6年 d. 3~5年	研究報告書

厚生省心身障害研究
小児期からの慢性疾患予防対策に関する研究
〈追跡調査可能なフィールドについて〉

小児期の成人病危険因子の効果的検出方法の開発に関する研究

研究者名	所属施設	対象地域	研究当初の対象年齢	対象人数	今後追跡が可能と思われる期間(年)	対象に関して既に行われた発表
牧 一郎	市立池田病院 小児科	大阪岸和田地区	12歳～15歳	600名	3～6年間	研究報告書
大木師隆生	日本保育園医協議会	5都市(生活状況調査a.) 相市(生化学的検査b.)	a. 3～就学前年齢 b. 4～就学前年齢	a. 2000名 b. 200～400名	3～6年	研究報告書
坂本 元子	和洋女子大学 栄養指導室	千葉県八日市場市	5歳	約200名	5～6年	研究報告書
加藤 裕久	久留米大学医学部 小児科	a. 佐賀県唐津市・東松浦郡 b. 北海道枝幸郡歌登町 c. 島根県浜田市(予定)	a. 小学1・中学1・高校1 b. 小学1～中学3 c. 小学1・小学4・中学1	a. 6,000名 b. 350名 c. 2,000名	a. 10年以上 b. 5～10年	研究報告書 その他
山内 邦明	東京都予防医学協会	a. 東京都多摩市・他 b. 東京都予防医学協会支部の ある県22県	a. 小学4年生・5年生 (9～10歳) b. 中学1年生(12～13歳)	a. 10,000名 b. 10,000名	6～9年	研究報告書
原田 研介	日本大学医学部 小児科	山梨県の一部 静岡県	小学校4年以降	最低200～500名	6～9年	研究報告書
堺 薫	新潟大学医学部 小児科	新潟市 中蒲原郡村松町 西蒲原郡巻町	3歳～15歳	5,000名	12年	研究報告書 その他
青木純一郎	順天堂大学体育部 運動生理学教室	千葉県四街道市	小学1～4年生	約200名	3～5年	研究報告書